



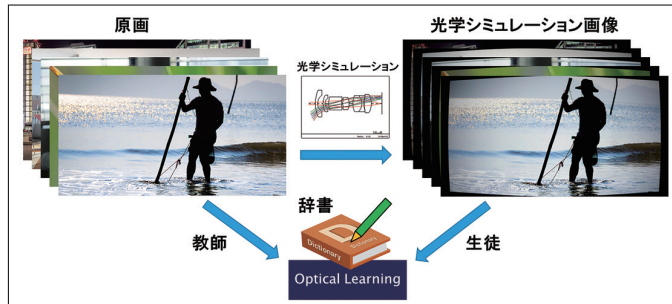
自動車・鉄道・船舶

家電・エレクトロニクス

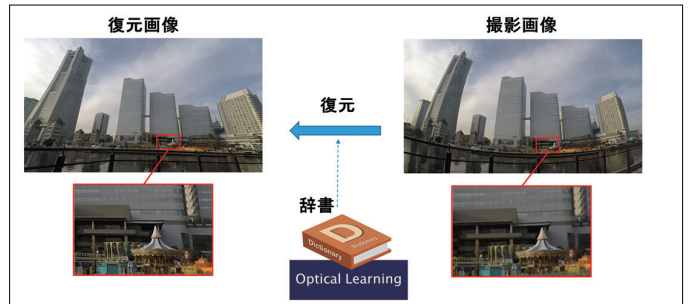
医療・介護福祉・健康

防災・安全

実世界に学び、実世界を写す技術を創造する！
AI（機械学習）を用いてカメラをチューンナップする会社！



Optical Learning 学習



Optical Learning 復元

得意技術

・Optical Learning®

従来の収差補正技術としては、デジタル一眼や編集機などに盛り込まれていますが、解像度劣化などの画質劣化などを引き起こし、必ずしも画質が良くなる訳ではありませんでした。この技術は、レンズの設計データから光学シミュレーションを行い、機械学習を用いて学習させることによって、無収差・無歪みに復元し高画質にする技術です。一眼カメラ、アクションカメラ、監視カメラ、内視鏡、車載カメラ、スマートフォン、顕微鏡などのあらゆる光学系に応用出来ます。また、レンズ設計の負担軽減やコストダウン、コンパクト化にもつながります。

主要事業・主要製品

主要事業：画像処理関係のアルゴリズム及びソフトウェア開発事業

- 主要製品：1. 光学学習型無収差復元『Optical Learning®』
2. 学習型超解像を用いた RAW 現像『Phase Shift Development』
3. 学習型超解像を用いた幾何学変換『Keep Resolution Mapping』
4. 学習型超解像を用いた任意倍率ズーム『Super Resolution Stepless Zoom』

得意な顧客・市場分野

カメラ、監視カメラ、車載カメラ、顕微鏡、内視鏡、ドローン、ロボット等

今後の展開について

弊社の差異化技術である機械学習技術を用いて、インフラ関係のコンクリートのひび割れ検出ビジネスに参入する予定。

■グローバルビジネス

2017 年 米国・中国特許出願。今後海外展開する予定。

■受賞実績

かながわシニア起業家ビジネスグランプリ 2019【ベンチャー部門奨励賞】受賞

■公的助成事業 受託

平成 29 年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金
平成 30 年度横浜市ベンチャー企業成長支援プログラム事業
横浜市平成 30 年度販路開拓支援事業者

■取得資格・認証 (ISO 等)

平成 29 年 Optical Learning (特許第 6164564 号)
平成 30 年 Phase Shift Development (特許第 6435560 号)
平成 29・30 年度 横浜知財みらい企業に認定

■主要取引先

(有) フィット等

■取引先金融機関

みずほ銀行、ジャパンネット銀行

名称	リアロップカブシキガイシャ リアロップ株式会社	代表者	奥村 明弘	担当窓口	奥村 明弘	資本金	200 万円	従業員数	
所在地	〒 241-0821 横浜市旭区二俣川 1-62-1 ネバーランド二俣川ガーデンテラス 108			TEL	050-3484-6615	FAX	なし		
HP	http://realop.co.jp/			E-mail	info@realop.co.jp				